

■水生生物調査について

別紙－1

国土交通省徳島河川国道事務所では、川に親しみを持ち、川のことを知ってもらうため、吉野川等の4ヵ所で「水生生物による簡易水質調査」を行っています。

川の中にはいろいろな生き物が生息していますが、川にすんでいる小さな生き物の中には水質の状況を敏感に反映するものがあります。きれいな水のところにしか生息できないもの、きたない水のところでも生息できるものと様々で、その場所にどのような水生生物がいるかにより、その場所のおおよその水質を評価しようとするものです。

それぞれの場所で下記に示すような水生生物を探すことで、その場所の水質の状況を調査するものです。

【きれいな水の生物】



カワゲラ



ヒラタカゲロウ



ヘビトンボ

【ややきれいな水の生物】



コガタシマトビケラ



オオシマトビケラ



コオニヤンマ

【きたない水の生物】



ミズカマキリ

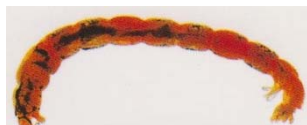


ミズムシ



タニシ

【とてもきたない水の生物】



セスジユスリカ



サカマキガイ



アメリカザリガニ

* 以上はそれぞれの水の度合いを示す「指標生物」の一例です。